

再考する

行為を

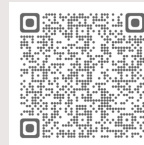
読書という



イベント紹介

ライブラリー編集部では以下の通り、秋 Semester に3つのイベントを行います。

参加希望者は右記のQRコードよりお申込みください。 ※定員に達し次第受付終了予定(先着順)



「読書の空気を街におくる ～なぜその姿は優雅にみえるのか～」

日時:2024年11月29日(金)16:30~18:00

会場:平井嘉一郎記念図書館1階 ぴあら

講師:山下 賢二 (ホホホ座浄土寺店店主)

定員:30名(先着順)

Dialogue



山下 賢二 (やました けんじ)

1972年、京都生まれ。2004年に「ガケ書房」をオープン。2015年4月1日、移転・改名し「ホホホ座」をオープン。著書に『君はそれを認めたくないんだろう』(トゥーヴァージンズ)、『ガケ書房の頃 完全版』(ちくま文庫)、『喫茶店で松本隆さんから聞いたこと』(夏葉社)、『やましたくんはしゃべらない』(岩崎書店)、共著に『ホホホ座の反省文』(ミシマ社)、編著として『わたしがカフェをはじめた日。』(小学館)などがある。

「空間における本の佇まい」

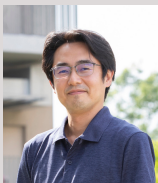
日時:2024年12月5日(木)16:30~18:00

会場:BKCメディアセンター2階プレゼンテーションルーム

講師:阿部 俊彦 (本学理工学部建築都市デザイン学科・准教授)

定員:10名(先着順)

Workshop



阿部 俊彦 (あべ としひこ)

(博士(工学)/立命館大学理工学部建築都市デザイン学科・准教授/立命館大学キャンパス計画室室長) 建築設計事務所勤務を経て、LLC SMDWを共同設立。気仙沼の復興まちづくりや設計などにより、日本都市計画学会計画設計賞、土木学会デザイン賞、都市住宅学会会長賞、日本建築学会教育賞等を受賞。現在は、研究室の学生と共に滋賀県内をはじめとした地域のまちづくりやコミュニティ施設の設計にたずさわっている。

「読書対話 ～みんなで語ろう! おもしろい本との出会い方～」

日時:2024年12月18日(水)16:30~18:00

会場:OIC ライブラリー 2階 ぴあら

講師:三宅 香帆 (文芸評論家)

定員:30名(先着順)

Dialogue



三宅 香帆 (みやけ かほ)

文芸評論家。京都市立芸術大学非常勤講師。1994年高知県生まれ。京都大学人間・環境学研究所博士前期課程修了。天狼院書店京都支店長、リクルート社を経て独立。小説や古典文学やエンタメなど幅広い分野で、批評や解説を手がける。著書『文芸オタクの私が教える パズルの文章教室』『なぜ働いていると本が読めなくなるのか』等多数。